

特集1

10月下旬設置予定

ついに登場! デザインマンホール in 吉祥寺



デザインマンホール設置予定のプチロード

人気漫画キャラクターのデザインマンホールが吉祥寺に登場します。
デザインは、吉祥寺に拠点を構える漫画出版社コアミックスとのコラボ作品で、
まさにアニメ・マンガの発信地にふさわしいマンホールとなりました。
今年10月に吉祥寺駅北口周辺エリアに設置予定です。ぜひご鑑賞ください。

マンホール巡りを楽しもう!



デザインマンホールの設置は全部で7カ所。
すべてのマンホールが吉祥寺駅北口から
徒歩5分以内の場所に設置しており、
お目当てのマンホール探しを気軽に楽しめます。
アルファベット順に進むマップ上のコースを参考に、
ウォーキングがてら各マンホールを巡ってみましょう。

※武蔵野市観光機構（武蔵野商工会館1階）では、マンホールマップの配布を予定
しています。マップを入手する場合は、武蔵野
商工会館を起点に巡るのもおすすめです。

START

A シティーハンター 吉祥寺本町 1-15

吉祥寺駅北口から三菱UFJ銀行へ
向かう横断歩道の安全島のスペース
に設置。目印は「ゾウのはな子」像。



© 北条司/コアミックス 1985

B 北斗の拳 吉祥寺本町 1-17

吉祥寺大通り沿いの歩道、三
菱UFJ信託銀行前に設置。
『シティーハンター』マンホー
ルから約60m、徒歩約1分。



© 武論尊・原哲夫/コアミックス 1983

C 終末のワルキューレ 吉祥寺本町 1-19

吉祥寺大通り沿いを五日
市街道方面へ。ヨドバシ
カメラ前に設置。『北斗
の拳』マンホールから約
130m、徒歩約2分。



© アジチカ・梅村真也・フクイタクミ/コアミックス



GOAL

G よろしく
メカドック
吉祥寺本町 1-10



© 次原隆二/コアミックス 1982



吉祥寺ロフト側から吉祥寺通りの横断歩道を渡ると目の前にある武蔵野商工会館の前に設置。『ワカコ酒』マンホールから約 120m、徒歩約 2分。



F ワカコ酒
吉祥寺本町 1-8

ブチロード側の吉祥寺ロフト前に設置。『キャッツ♥アイ』マンホールから約 90m、徒歩約 1分。



© 新久千映/コアミックス



© 北条司/コアミックス 1981

E キャッツ♥アイ
吉祥寺本町 1-11

駅側のサンロード入り口に設置。『花の慶次一雲のかなたに』マンホールから横断歩道を渡ってすぐ。



D 花の慶次
一雲のかなたに
吉祥寺本町 1-11

吉祥寺大通りを渡り吉祥寺通り方面へ。月窓寺側のサンロード入り口に設置。『終末のワルキューレ』マンホールから約 90m、徒歩約 1分。



© 隆慶一郎・原哲夫・麻生未央/コアミックス 1990



交通安全に気を付けて!

吉祥寺駅北口エリアで





© 北条司/コアミックス 1985

シティーハンター

北条司

1985～1991年連載。裏社会で“シティーハンター”の異名を持つ^{さいばりよう}冴羽獠の活躍を描く。新作アニメ『劇場版シティーハンター 天使の涙 (エンジェルダスト)』が9月8日より全国公開中。



北条先生

吉祥寺は40年以上住み続けているふるさとのような街です。劇場版シティーハンターが公開中なので 映画館に来た帰りにマンホール見てもらえるとうれしいです。あんまり踏まないでね (笑)

デザイン マンホール アニメ・マンガ紹介

社会現象を起こしたレジェンド作品からアニメやTVドラマにもなった人気作品まで、名作がめじろ押しのデザインマンホール。作者のコメントとともに紹介します。



© 北条司/コアミックス 1981

キャッツ♥アイ

北条司

連載デビュー作品。美人三姉妹の怪盗・キャッツアイとそれを追う刑事・内海俊夫を描く。「ルパン三世」とコラボしたアニメ『ルパン三世 VS キャッツ・アイ』が動画配信サービスで公開中。



©新久千映/コアミックス

ワカコ酒

新久千映

2011年連載開始。主人公のOL 村崎ワカコがお酒と合う^{さかな}肴を求めて街に出て、ひとり酒を楽しむ物語。TVで実写ドラマ化もされ、今夏シーズン7が放送。



新久先生

漫画家を志して上京し、初連載を経験したのが吉祥寺、本格的に一人飲みを覚えたのも吉祥寺でした。いつも通っていたあの場所にワカコがはめ込まれるなんて光栄の極みです！ 買い物や食事、お酒のついでに、ぜひ見ていただけると嬉しいです。



© 次原隆二/コアミックス 1982

よろしくメカドック

次原隆二

1980年代に車好きを夢中にさせたチューニングカー漫画。自動車整備士免許を持つ作者が若手メカニックの風見潤を主人公に、車の知識を人間味あふれる物語の中で披露する。



次原先生

コアミックスとして吉祥寺にはお世話になっているのでアニメ・マンガの街として打ち出している武蔵野市に恩返しというかお役に立ててうれしいです。吉祥寺は何でも揃っている街、興味があるものがたくさんある街。ドライブで吉祥寺まで来た際にはぜひマンホールを見てみてください。



© 武論尊・原哲夫/コアミックス 1983

北斗の拳

(原作) 武論尊 (漫画) 原哲夫

1983～1988年連載。驚異的な人気で社会現象にまでなった作品。暴力が支配する世紀末を舞台に「北斗神拳」伝承者・ケンシロウが救世主として成長していく物語。



原先生

24歳から吉祥寺に住んでいます。大友克洋先生が吉祥寺にいと聞いていたので憧れの街でしたね。当時からマンガの街という印象がありました。六本木ヒルズで「北斗の拳40周年大原画展」を観てから吉祥寺に遊びに来てください。



© アジチカ・梅村真也・フクイタクミ/コアミックス

終末のワルキューレ

(作画) アジチカ (原作) 梅村真也 (構成) フクイタクミ

2017年連載開始。神々により滅亡が決定された人類。その決定を覆すべく、偉人、武人、傑人たちが神々に戦いを挑む。2021年にアニメ化され今年第2期も配信。



アジチカ先生

漫画を描いてたらその絵が街の一部になるなんて思ってもみませんでした…！オシャレな街を歩いてたら急に終末バトルする漢たちが出てくることになりませんが、ぜひエンカウトしてみてください！！



© 隆慶一郎・原哲夫・麻生未央/コアミックス 1990

花の慶次—雲のかなたに—

(原作) 隆慶一郎 (漫画) 原哲夫 (脚本) 麻生未央

“戦国一の傾奇者”と呼ばれた実在する武将・前田慶次の奔放な生き様を描く。現在は月刊コミックゼノンで『前田慶次 かぶき旅』を連載中。





(株)コアミックス ライツ事業部
 (株)じぞう屋 執行役員
 石橋ケンタロウさん



INTERVIEW

デザインマンホールをきっかけに作品を知ってもらい、 名作を次の世代へつなげていきたい

漫画作品で市内初のデザインマンホールの作製に当たり、コアミックスを選んでいただけてとてもうれしく思います。市とは以前にも、吉祥寺アニメワンダーランド(現・アニメーション映画祭)のメインビジュアルにコアミックスの漫画キャラクターを使ってもらったり、ラグビーワールドカップ関連イベントにキャラクターを登場させたり、何度もタッグを組ませてもらっています。イベント開催には市民の皆さんの協力体制も厚く、アニメ・マンガコンテンツを大事に思う愛情にあふれた土地柄だと感じています。

今回も市からのデザインマンホールに対して熱意のある提案をいただきました。今年、コアミックスが管理する作品『北斗の拳』が40周年大原画展を開催、『シティーハンター』は劇場版の公開というタイミングが合致したこともあり、協力させていただくことになりました。こうしたコラボ企画は面白い反面、原作ファンの期待に応えられるような質の高さが求められます。どのようなデザインにするか、どこに

株式会社コアミックス

2000年に吉祥寺で設立した、漫画の出版・著作権管理を中心に漫画の新しい可能性を追求する出版社。月刊『コミックゼノン』の発行のほか、「空間の漫画雑誌」をコンセプトにした「カフェゼノン & ゼノンサカバ」を運営、2017年からは漫画アプリ「マンガほっと」、2019年にはWEB漫画サイト「ゼノン編集部」などのサービスも行う。近年は国を超えた漫画クリエイターの発掘・育成や、熊本にある県立高森高校のマンガ学科の設立に携わるなど、さまざまな事業を展開している。



設置するかなど、市の担当職員の方と何度も打ち合わせを重ね、その結果、皆さまに楽しんでいただける納得のデザインマンホールになったと思っています。

街が少しずつ代替わりしていくように、漫画の読者も移り変わっていくまま。この7つのデザインマンホールをきっかけに、これまで作品を知らなかった若い世代の方にも興味を持ってもらえるとうれしいです。そして、次世代、その次の世代にも愛され続ける作品になることを願っています。

コアミックス コラボライブラリー

これまで武蔵野市で行われた「コアミックス×武蔵野市」の連携事業を紹介します。

Sports for All 吉祥寺×ラグビー

ラグビーワールドカップ2019™とあわせてラグビーの普及啓発を目的としたイベントでコアミックスとのコラボ企画を実施。『北斗の拳』やコミックゼノンの人気キャラクターがラグビーを行う招致映像やイラストパネルでラグビーを盛り上げました。



吉祥寺アニメーション映画祭

2005年にスタートした吉祥寺の街の映画祭で、コアミックスは審査陣としても参加。前身となる「吉祥寺アニメワンダーランド」ではメインビジュアルを飾った『北斗の拳』をはじめ、多くの同社作品が街を盛り上げました。



関連情報

マンホールカード

マンホールカードは、下水道への理解・関心を深めてもらうためのコミュニケーションツールとして、下水道広報プラットフォーム (GKP) と各自治体とが共同で発行しているカードです。全国各地で無料配布されていて、これまで665自治体と3団体から968種が発行されています。

今後、武蔵野市でもマンホールカードの発行を予定しています。



お問い合わせ/下水道課 (TEL: 0422-60-1914)

デジタルスタンプラリー

デザインマンホール設置を記念して、11月1日からデジタルスタンプラリーを実施します。スマートフォンで専用サイトにアクセスして、7つのスタンプを集めましょう。先着2000名に、オリジナルコースターセットをプレゼント！詳しくは10月中旬発行予定のマンホールマップをご覧ください。

マンホールマップ配布場所：武蔵野市観光機構
(武蔵野市吉祥寺北町1-10-7 商工会館1階) など
TEL: 0422-23-5900

年中無休 (年末年始を除く)
午前9時～午後5時まで



株式会社コアミックスを代表する誰もが知っている作品や、今話題の作品が、デザインマンホールとなって登場します。石橋さん(右ページ)からも、「やるならカッコいいものを作りましょう!」と熱い言葉をいただき、自治体名称も作品の世界観に合わせてデザインしていただきました。今回は、吉祥寺駅北口周辺に7種類設置します。どれも素晴らしい仕上がりですので、ぜひ実物をご覧ください! デザインマンホールを巡りながら、いつもは通らない場所に足を運んでみたり、吉祥寺の新しい魅力を発見したり、それぞれのスタイルで楽しんでいただけたらうれしいです。

産業振興課
北村拓也さん
きたむらたけ さん

